

転送電話自動切替システムなら
AUTOWARP におまかせください。



電話転送自動切替システム 「AUTOWARP」ご紹介

貴社のビジネスシーンをシームレスにサポートいたします。

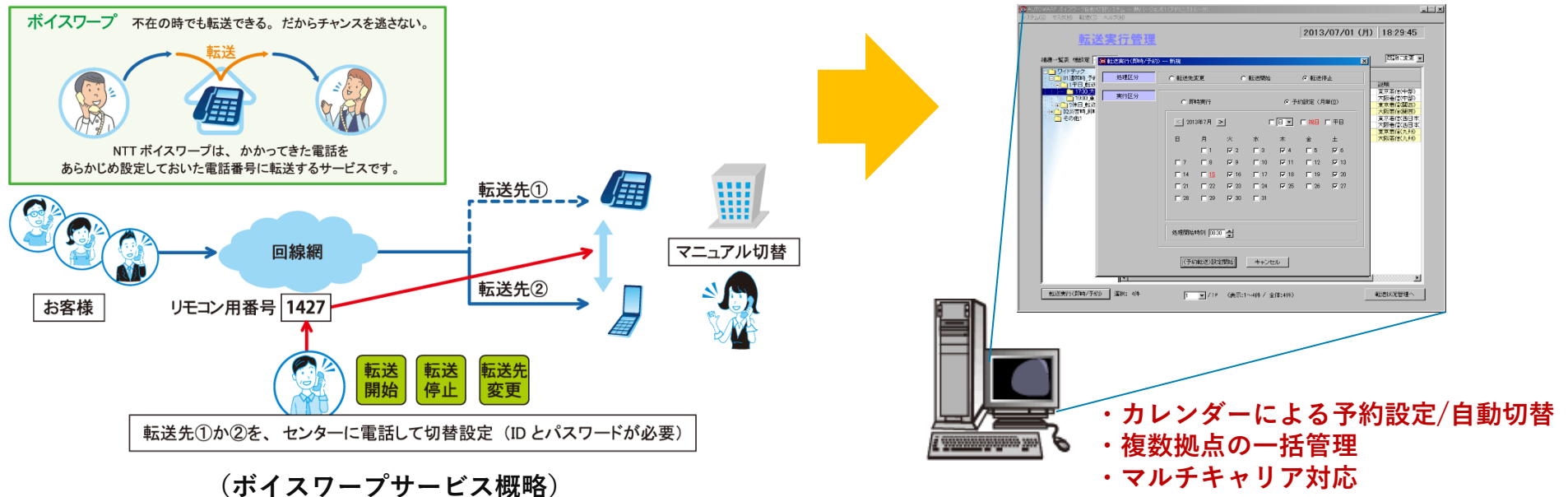
2025年1月
株式会社ワイドテック



■ AUTOWARP (オートワープ) とは

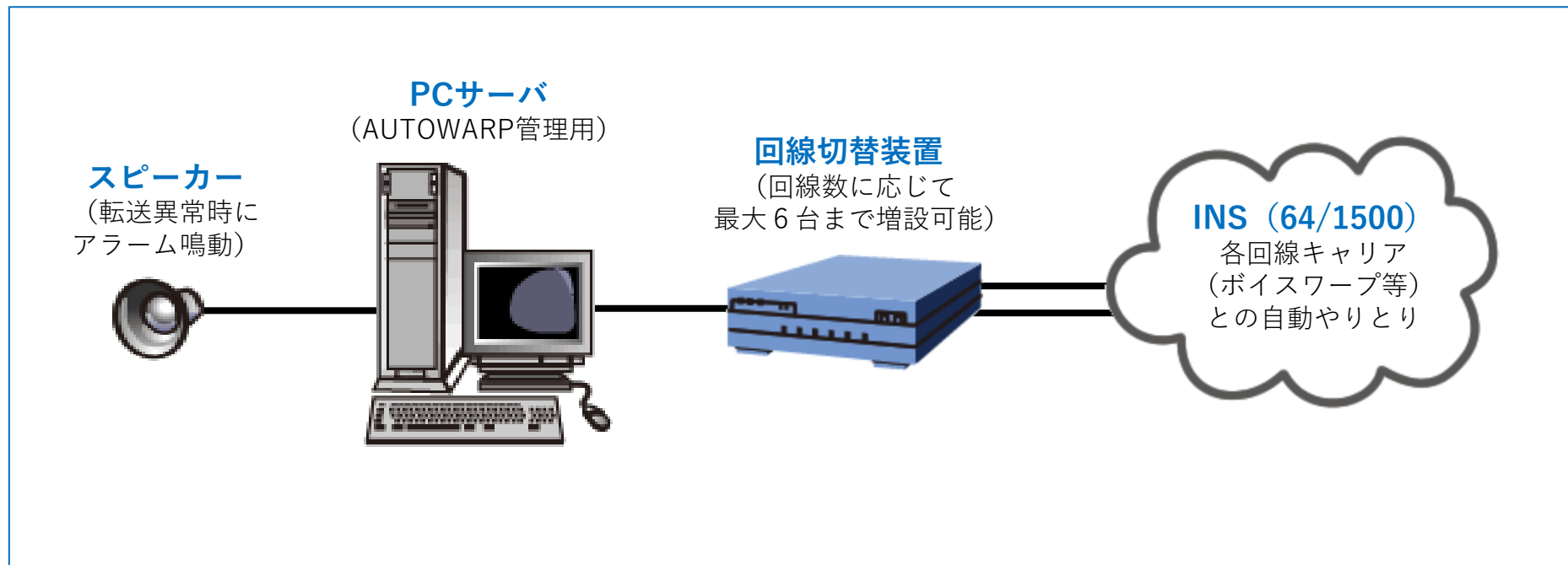
- ・ **オンプレミス型**の電話転送自動切替システムです。
- ・ 「ボイスワープ」(NTT)「多機能転送サービス」(ソフトバンク)等の**回線キャリアの電話転送サービス**を契約している電話回線に対し、リモートコントロール機能を使い、切替処理(転送開始・転送停止・転送先変更)を**迅速・正確に自動**で行います。
- ・ **大量回線の一括切替**もシームレスに処理可能です。(実績:5,000回線)
- ・ **マルチキャリア**(NTT、ソフトバンク、KDDI)に対応しています。

ボイスワープ(NTT等)の手動操作による切替作業を、AUTOWARPにより自動化



AUTOWARPシステム構成

●システム構成（標準）



●納品物（標準）

- ・ AUTOWARP 格納CD-ROM：1枚
- ・ 回線切替装置：1台
※最大6台まで増設（並列接続）可能
- ・ インストール手順書、操作説明書

●販売価格

- パッケージ本体：オープン価格
- 年間維持保守料：オープン価格

※利用する回線毎に、ボイスワープ（NTT）等の電話転送サービスを回線キャリア様とご契約いただく必要があります。
また、あらかじめ電話転送サービス側で「リモートコントロール設定」が必要です。

■ 弊社の電話転送自動化ソリューションの比較

AUTOWARP		 転送録	弊社関連 サービス
サービス形態	オンプレミス型	SaaS型	
サーバ環境	専用サーバー構築	共用サーバ	
推奨回線数	15回線以上 (実績5,000回線)	15回線未満	
機能拡張性	なし (キャリア転送サービスの自動化)	あり (順次転送・自動音声受付・ 一斉呼出転送等の独自サービス)	
主な活用シーン	大量回線の確実な切替処理/ 番号情報を自社で一括管理 (金融機関等)	繁忙期の対応など転送業務の 増減にあわせて柔軟に利用 (医療機関、自治体等)	
費用体系	購入型	月額 (最低 1 か月から利用可能)	
対応キャリア	● NTT東・西…ボイスワープ、INSボイスワープ、ひかり電話ボイスワープ、ひかり電話A (エース) ボイスワープ ● Au/KDDI…着信転送サービス ● ソフトバンク…光ダイレクト	同左	

■ ■ 回線キャリアのサービスとの違い（付加機能）

回線キャリアの電話転送サービス

- 1 自社回線の転送切替のみ
- 2 手動転送切替/戻しのみ
- 3 契約番号個別での処理
- 4 処理結果のログ無し



PBXの機能

別途、PBX又は
専用機器の導入が必要

AUTOWARPの電話転送切替

- マルチキャリア対応
- 自動転送切替/戻し処理
- 複数契約番号の一括処理
- 処理結果のログが残る



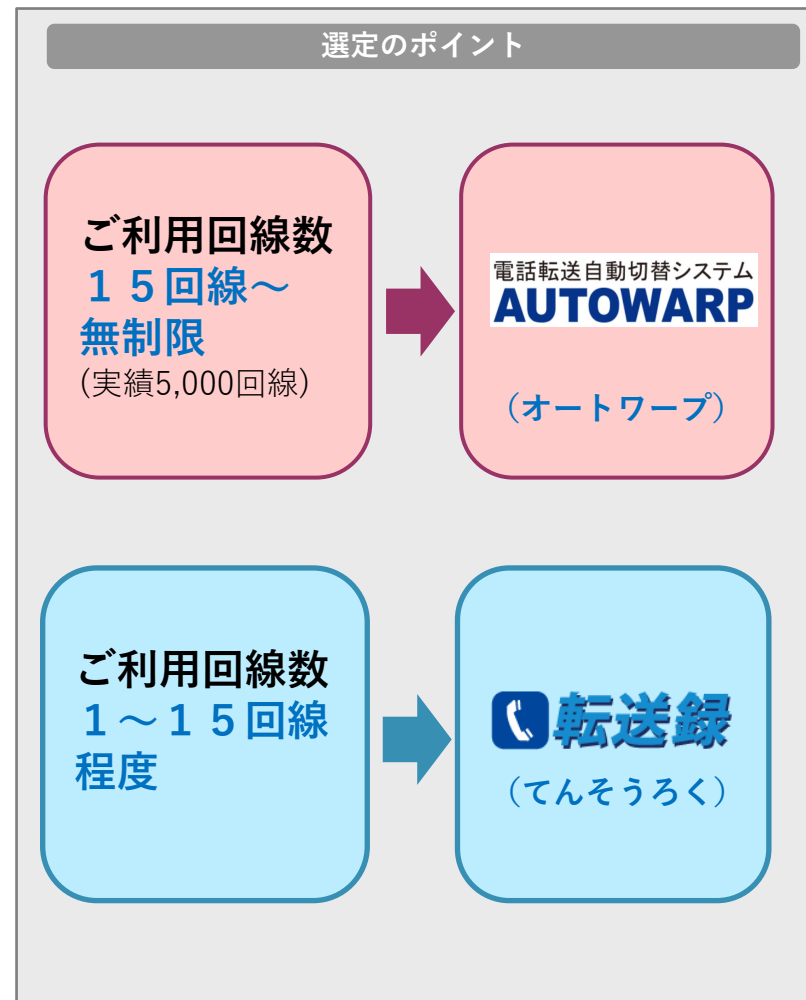
「転送録」の機能

IP電話系サービス

- 転送先増設
- 順次転送
- 一斉呼出転送
- 自動音声受付
- 自動分配転送

ご導入いただいている業界

業界	切替元	切替先
銀行・証券・カード会社	支店 (お客様窓口)	コールセンター
大規模チェーン店	店舗 (予約・注文受付)	コールセンター
ガス・電気・鉄道等 公共(ライフライン系)	支店・保守拠点 (障害等受付)	コールセンター
IT企業	お客様 (代表電話)	ユーザーサポート
医療関連	病院・施設	医師・介護士 (携帯電話)



1 固定電話の電話転送サービスを利用しているが**設定ミス**や**切替忘れが多い**

⇒日々の手動切替をあらかじめ設定したスケジュールにより自動化できます。

2 **24時間365日**、店舗の予約受付を実施しているが**時間帯**で受付窓口を変えたい

⇒夜間と営業時間、平日と休日等、スケジュール設定による自動切替ができます。

3 コールセンターを設置しているが**支店毎に異なるスケジュール**で切替えたい

⇒支店毎の業務スケジュールにあわせて支店とコールセンター間の自動切替ができます。

4 地震等の**被災時**にも確実な連絡手段、受付窓口を確保したい

⇒地震/災害時のBCP対策として、迅速に拠点間の切替ができます。

5 各営業所(店舗等)の**勤務管理/就業管理**をしたい

⇒各拠点へのチェックコールを設定したスケジュールにより自動で実施できます。

- 人手作業による
ヒューマンエラー(転送切替ミスや切替忘れ)を防止できます。
- 夜間や休日の多忙な時間帯こそ
顧客満足度が向上し営業機会損失を減らせます。
- BCP(事業継続)対策として、
災害時は連絡網の迅速・確実な切替が可能になります。
- 大量回線の一括管理/切替により、
業務効率化・省力化等運用コストを減らせます。

①切替対象の電話番号と転送先電話番号を登録（エクセルにて一括登録も可能）

②切替予約(又は一括切替)を行う単位で”組織”フォルダを作成

AUTOWARP 本ソフトウェア自動処理システム 転呼サービス(CPPL)インストール
 システム(S) マウス(M) 転送(D) ヘルプ(H)

2013/07/01 (月) 17:39:34

電話番号管理マスタ

AUTOWARPで使う電話番号を全て登録します。短番と電話番号との通話処理は転送構成管理で行えます。

電話番号登録入力 電話番号登録出力

電話番号

電話番号 回線キャリア区分 電話番号の説明 種別番号 (数字4桁) 処理サービス

転送先リスト

転送先	処理サービス
0番	設定 削除 追加
1番	設定 削除 追加
2番	設定 削除 追加
3番	設定 削除 追加
4番	設定 削除 追加

転送先 設定 削除 追加

電話名 電話番号 回線キャリア区分 種別 処理サービス 設定 削除 追加

クリア 登録 修正 削除 転送状況管理へ

③作成した組織にを登録

③作成した組織に、切替対象の電話番号を登録

AUTOWARP ボイスワープ自動切替システム - 新バージョン5.1(アドミニストレータ)
 システム(S) マスタ(M) 転送(T) ヘルプ(H)

転送構成管理

組織一覧表 幅設定 12 組織と電話番号との連動処理を行います

区分	名称	電話番号
組織	17:30_大→東	
組織	19:00_東→大	

④組織と電話番号の登録を完了

2012/07/01 (日) 12:11:45

組名/電話帳追加

追加する組名を入力してください。あわせて転送元電話番号の追加も可能です。

組名 11通不特_予約 組名 説明

組 番

電話帳名

電話番号

電話帳の説明

処理サーバ

☐ 本日登録した電話帳

検索

1 / 1P
(表示:1~7件 / 全体:7件)

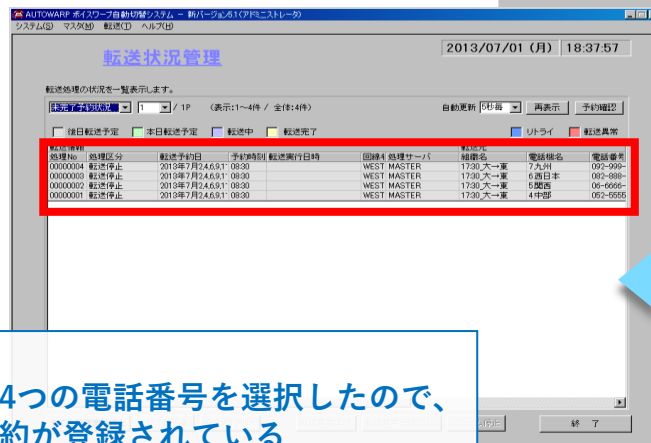
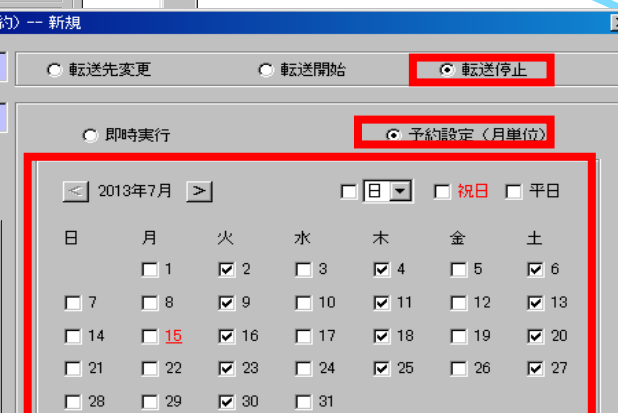
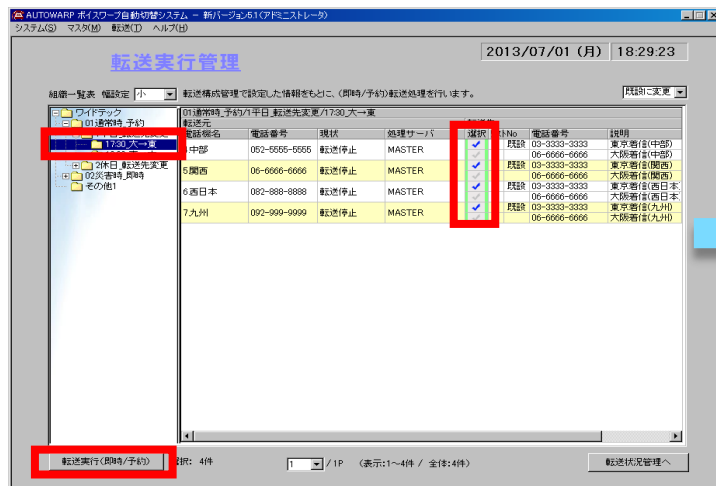
電話帳名	電話番号	回線タイプ	既	説明	処理
1 北海道	011-1111-1111	EASTHK...	1	デモ用	MAST_
2 東北	022-2222-2222	EASTHK...	1	デモ用	MAST_
3 関東甲信越	03-3333-3333	EASTHK...	2	デモ用	MAST_
4 中部	06-5555-5555	WESTHK...	1	デモ用	MAST_
5 関西西	06-6666-6666	WESTHK...	1	デモ用	MAST_
6 西日本	082-888-8888	WESTHK...	1	デモ用	MAST_
7 九州	092-999-9999	WESTHK...	1	デモ用	MAST_

追加 閉じる

AUTOWARP操作の流れ(2)

⑤予約を行う”組織”を選択し、組織の中で切替予約を行う番号にチェックを入れ、予約ボタンを押下

⑥転送先変更・転送開始・転送停止のいずれかを選択し、「即時」か「予約」かを選択(予約なら、予約日付の設定を行う)



⑦入力した予約情報を確認
⇒ 例では、「転送実行管理」画面で4つの電話番号を選択したので、「転送状況管理」画面では、4件の予約が登録されている

● 導入実績

- ・ 証券会社×1社(5,000回線 BCP)
- ・ 地方銀行×8行
- ・ 都市銀行×2行(約200回線 2回/日)
- ・ 信託銀行×1行
- ・ 信用金庫×1行(約100回線 2回/日)
- ・ クレジットカード会社×1社
- ・ 日系リース会社×1社
- ・ 外資コンピュータメーカー×1社
- ・ 通信キャリア×1社(約300回線 BCP)
- ・ 新聞社×1社
- ・ 電気保安協会(50回線 2回/日)
- ・ チェーン店×3社
(200回線、600回線、3,000回線 2-3回/日)
- ・ 不動産会社×1社(400回線 2回/日)
- ・ 生命保険会社×1社 (700回線 2回/日)

■ ご導入事例 1 (銀行様事例)

[ご導入の目的]

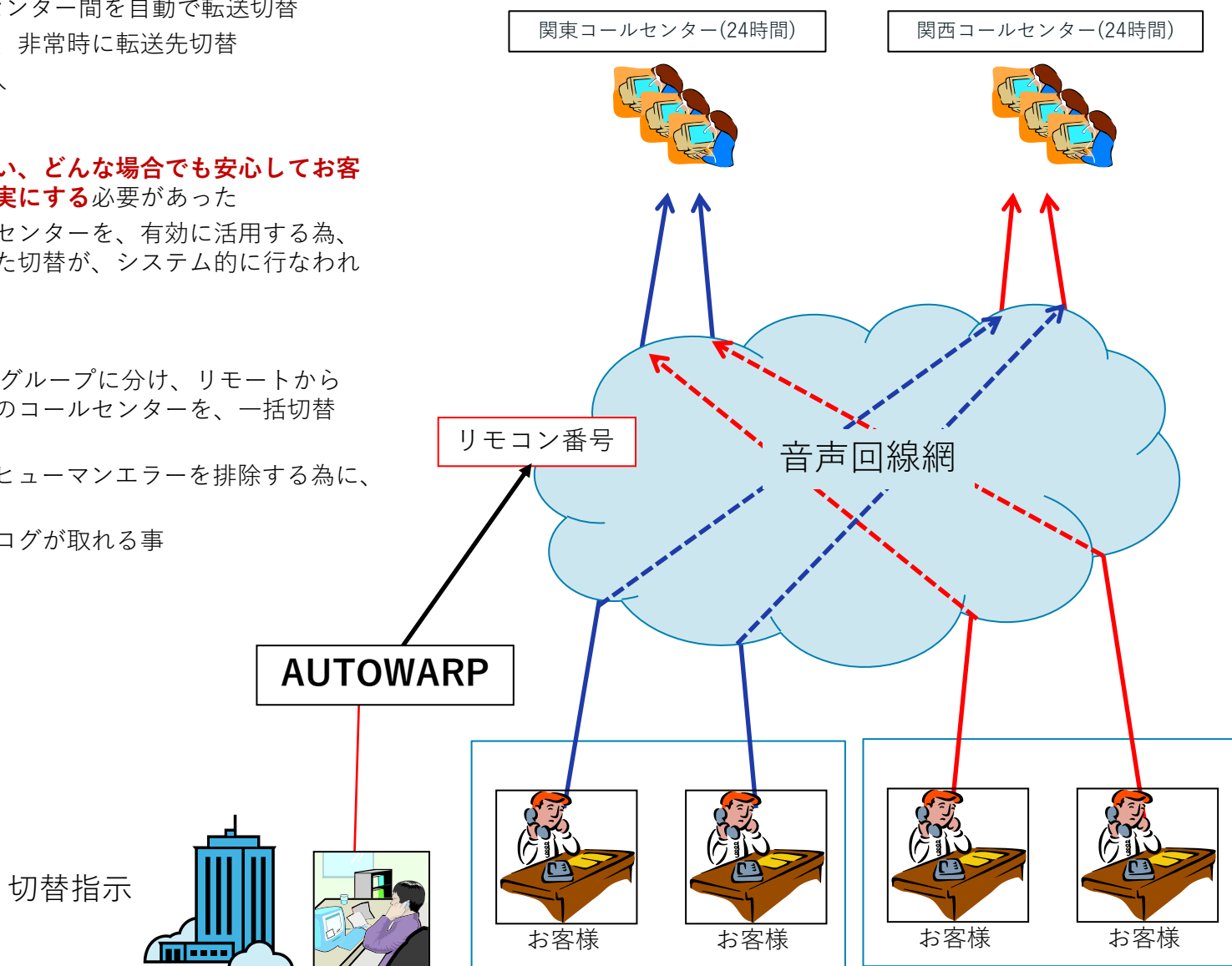
- 夜間/日中で、各支店とコールセンター間を自動で転送切替
- 関東と関西のコールセンターを、非常時に転送先切替
- **BCP、DR目的**でのシステム導入

[ご導入の背景]

- **金融庁指導の業務継続計画に従い、どんな場合でも安心してお客様にご利用頂く為の連絡網を確実にする**必要があった
- 関東と関西で二重化したコールセンターを、有効に活用する為、連絡網も二重化し、災害に応じた切替が、システマ的に行なわれなければならない

[必要システム要件]

- 240回線の電話回線を西と東の2グループに分け、リモートからの指示でグループ単位で転送先のコールセンターを、一括切替え出来る事
- 回線の切替とその戻し処理からヒューマンエラーを排除する為に、システムで自動切替が出来る事
- 確実な回線切替と、切替履歴のログが取れる事



■ ご導入事例 2 (銀行様事例)

[ご導入の目的]

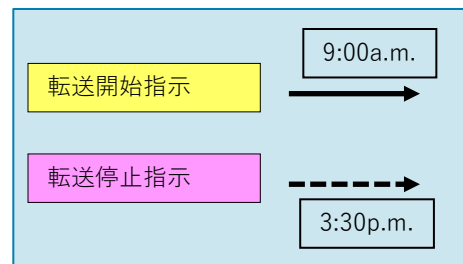
- 各支店に営業時間中に着信する外線電話を、一括してコールセンターで受け付け
- 時間外や休日のお客様コールに関しては、各支店の留守番電話にて対応(メッセージを流して切断する場合有り)

[ご導入の背景]

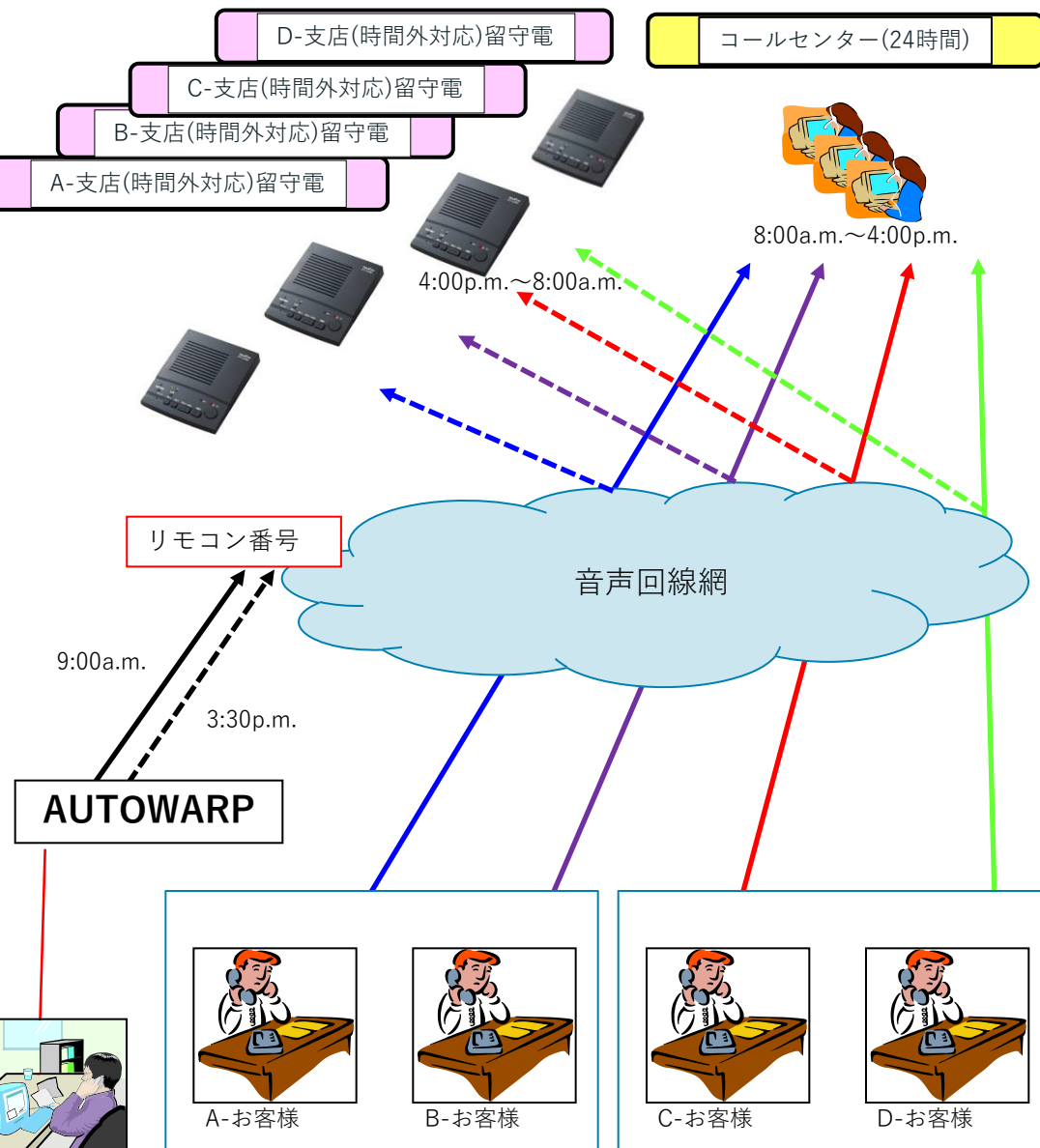
- 支店窓口の混雑に影響を受けないお客様サービスレベルを確保する為**に、電話でのお客様からのお問合せは、要員豊富なコールセンターで受け付け出来る体制が必要だった
- 転送切替指示は、担当者による定時刻でのマニュアル切替を実施していたが、信頼性に不安があった
- 各支店のお客様サービス受付電話は、回線キャリアが複数存在するが、転送切替を、本社にて一括処理したい

[必要システム要件]

- 支店約200店舗の中には、若干切替時間が違う支店があるが、時間帯の違いを管理できるスケジュール機能が必要
- 災害や計画停電対策として、コールセンターでの受付を各支店に戻したり、第二コールセンターの設置にも対応出来る事
- システム運用を依頼出来るSier又は運用業者が存在する事



切替指示



■ ご導入事例 3 (証券会社様事例)

[ご導入の目的]

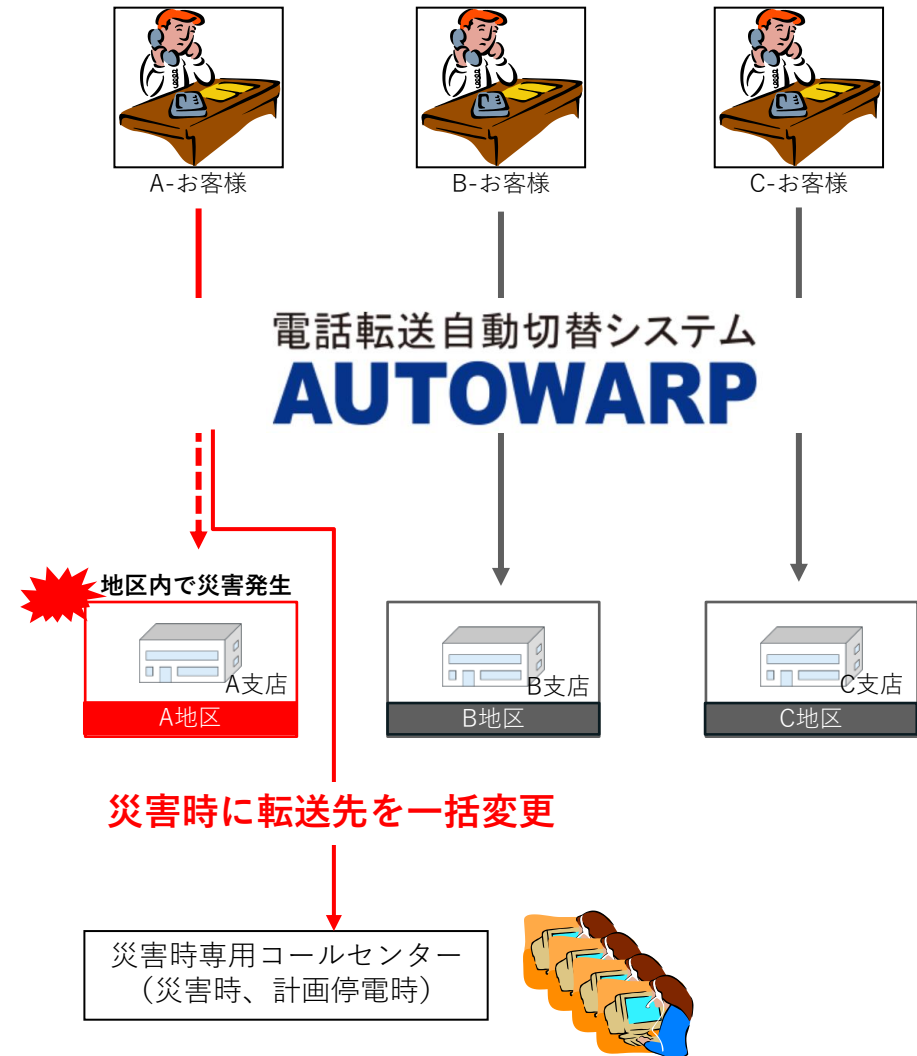
- **BCP対策**としてのシステム導入
- 自然災害等の被災地(地区割されたグループ)に属する営業拠点へのお客様からの電話を、コールセンター(24時間体制)で受け付け出来るよう、本社から一括切替したい

[ご導入の背景]

- 自然災害等緊急時でも、各営業拠点での**お客様対応業務を継続出来る体制**にする必要がある(前記、金融庁からの指導に合致する体制の構築)
- 24時間体制の「お客様コールセンター」を別途設置しているので、被災した営業拠点に着信するお客様の電話コールは、本社側にて瞬時に「お客様コールセンター」に転送・切替したい
- **NTTの回線転送サービス(ボイスワープ)**は契約したが、**手動での切替は、当該の回線数とヒューマンエラー等を勘案すると、災害時・緊急時対策として十分機能するとは判断出来なかった**

[必要システム要件]

- **最大5000電話回線の一回切替が必要な事態が生じて、1時間以内に全ての切替が完了**する事
- 確実な回線切替と、切替履歴のログが取れる事
- 不慮の問題により切替出来ない回線があった場合、システムによる電話連絡で、システム管理者に対して通知される事



AUTOWARPで最大5,000回線を1時間以内に一括切替!!

■ ご導入事例 4(飲食チェーン店様事例)

[ご導入の目的]

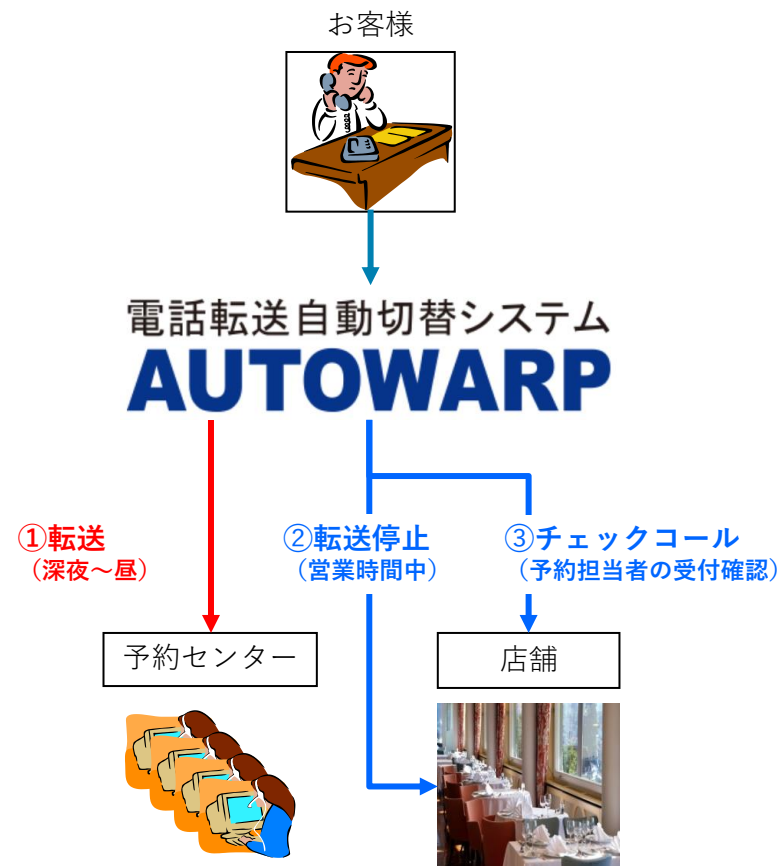
- お客様からの予約電話は、店舗と予約センターで、時間帯に応じて転送先を切替えて24時間体制で受け付けていた
- 各店舗での転送先切替は、店長責任で手動で切替えていた
- **切替を自動化する事で、予約の機会損失を無くし売上を伸ばしたい**

[ご導入の背景]

- マニュアルでの電話転送先切替は、業務環境上の理由とヒューマンエラーにより、どうしても確実性が低くなる
- 宴会予約のロストは、1件でも大きな損失であり、多店舗での集計だと、相当高額な営業機会損失に繋がる
- 予約の24時間受付をうたっているが、お客様からの電話が繋がらない事は、サービスレベル維持の観点よりあってはならない
- 災害・被災時の緊急連絡対策としても、地域別に、店員から店舗への電話が予約センターに一括転送されれば大いに役立つ

[必要システム要件]

- **予約センターへの転送切替を、自動的かつ確実にスケジュール実行出来る事**
- 店舗への戻し(転送停止)の際は、自動チェックコールによって、予約担当者の待機を確認出来る事
- 不慮の問題等によって転送切替出来ない回線があった場合、システム管理者に自動的にアラーム電話通知される事



- ①営業時間外（深夜～昼）は、予約センターに電話を転送
- ②営業時間中は電話転送停止(各店舗にて予約受付)
- ③AUTOWARPが店舗に自動架電し、予約担当者を確認

AUTOWARPで転送切替を自動化! ⇒ 営業機会損失ゼロ ⇒ 売上UP!!



株式会社ワイドテック会社概要



社名	株式会社ワイドテック
代表	代表取締役社長 李 光一郎
資本金	5,000万円
設立	2000年12月25日
所在地	101-0032 東京都千代田区岩本町2-11-2イトーピア岩本町二丁目ビル4F
事業内容	情報処理サービス業 (1) 新技術・新企画による自社プロダクト研究開発・請負開発 (2) 有望なグローバルITプロダクトの発掘と事業化 (3) ネットワーク・サーバ・セキュリティ系の設計構築運用
主要取引先	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 静岡県 エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社 長野県小諸市 オリックス生命保険株式会社 株式会社モンテローザ GMOインターネット株式会社 楽天コミュニケーションズ株式会社 ソフトバンク株式会社 一般社団法人 八王子市医師会 デル・テクノロジーズ株式会社 他多数 ※敬称略 東京スター銀行株式会社 富士通株式会社
資格・認証	建設業（電気通信工事） 許可番号：東京都知事 許可（般－1）第142168号 電気通信事業 届出番号：A-21-10605 一般労働者派遣事業 許可番号：派13-305668 プライバシーマーク 使用許諾番号：第21001279号 ISO27001 登録番号：IS540658
加盟団体	東京商工会議所 一般社団法人日本テレワーク協会 一般社団法人日本ユニファイド通信事業者協会



主なソリューション

ワイドテックは、ネットワーク、サーバ、セキュリティの設計・構築・運用等のICTをコアビジネスとし、自社開発製品やソリューション・サービスを提供しております。

1. 場所を選ばず使えるクラウドIPフォン「**Widephone**」（自社開発・SaaS）
2. 高品質・リーズナブルな料金の自社電話回線「**IP電話サービス [050]**」販売
3. クラウド型電話転送サービス「**転送録**」（自社開発・SaaS）
4. 特定のメールを電話で知らせる「**急コール**」（自社開発・SaaS）
5. 電話転送自動切替システム「**AUTOWARP**」（自社開発・オンプレミス）
6. ITインフラ運用自動化ソリューション「**POLESTAR Automation**」（日本総代理店・オンプレミス）
7. NMS統合管理システム「**TOGOS**」（自社開発・オンプレミス）
8. 遠隔操作・授業支援ソフトウェア「**NetSupport**」（日本唯一の販売代理店・パッケージ）

特許・受賞歴

- 2012年4月 クラウド型電話転送サービス「転送録」が
第24回中小企業優秀新技術・新製品賞 奨励賞受賞
- 2017年12月 緊急連絡向け通信サービス「急コール」が特許取得

お問い合わせ

対応時間 9:30～17:30（土曜、日曜、祝日休業）

「AUTOWARP」について

株式会社ワイドテック
プロダクト事業部 AUTOWARP担当

☎ **03-5829-4886**

✉ **autowarp@widetec.com**

株式会社ワイドテック

株式会社ワイドテック（代表）

☎ **03-3866-6450**

FAX **03-5829-6258**

